



平成30年10月10日

各 位

上場会社名 ツインバード工業株式会社  
 代表者 代表取締役社長 野水 重明  
 (コード番号 6897)  
 問合せ先責任者 取締役企画管理本部長 浜野 整  
 (TEL 0256-92-6111)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年4月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成31年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年3月1日～平成30年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,600	100	50	30	3.44
今回修正予想(B)	5,053	△178	△209	△151	△17.30
増減額(B-A)	△1,546	△278	△259	△181	
増減率(%)	△23.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年2月期第2四半期)	6,601	148	100	91	10.52

平成31年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	14,000	500	400	250	28.63
今回修正予想(B)	12,400	250	160	110	12.59
増減額(B-A)	△1,600	△250	△240	△140	
増減率(%)	△11.4	△50.0	△60.0	△56.0	
(ご参考)前期実績 (平成30年2月期)	13,164	211	105	108	12.43

#### 修正の理由

売上高につきましては、国内市場における競争激化の中で、ここ数年技術難易度の高い新製品開発が続いたため新製品の投入が大幅に遅れたことや小売流通店舗における当社製品の売り場が減少したことが影響し、当第2四半期及び通期につきまして前期より減収となる見込みであります。

利益面につきましては、当第2四半期は売上高の減収の影響を大きく受け、営業損失の計上になる見込みであります。

通期につきましては、今月から販売を開始した全自動コーヒーマーカーや、昨年秋に参入した単独世帯向け冷凍冷蔵庫のラインナップを拡充するなど、これからの需要期に向けて伸びている市場へ重点新製品を投入する計画であります。そのため下期の業績は回復しますが、当初の計画には未達となる見込みであります。

なお、通期は前年並みの利益を確保する見込みであり、配当予想に修正はありません。

以上